

事業番号	05 13 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品等の安全確保・適正使用の推進	部局	健康福祉部	課・室	薬事管理課		
		実施期間	S22 ~	E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持						
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援						
	4-4 生命・生活リスクの軽減						

1 現状と課題

目指す姿	1 医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品等の製造販売業者・製造業者・販売業者の資格者の確保及び資質向上を図り、薬局・病院・診療所における医薬品等の適正な取扱いを目指す。 2 長野県内で使用される輸血用血液製剤等の原料として必要な血液量を、県内の献血者血液により確保し、血液の安定供給を図る。 3 薬物乱用防止に関する意識の高揚を図り、覚醒剤、大麻等の薬物乱用者の減少を目指す。 4 感染症の流行や災害時等緊急の事態に必要とされる医薬品等の備蓄・供給体制を整備することにより、県民の健康被害の拡大や保健衛生上の危害を防止する。	
これまでの取組	1 薬事関係許可可及び立入検査 2 若年層への献血啓発事業 3 若い世代への薬物乱用防止意識啓発事業 4 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄、医薬品等の備蓄・供給体制の整備	
令和3年度の点検結果・現状分析	課 題 ・医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保する必要がある。 ・輸血用血液は長期に保存することができず、また人工的に製造することもできないため、常に献血により確保し続けていく必要がある。	今後の方向性 ・医薬品等の製造から販売までの各段階での許可業者の資質向上及び病院・診療所における医薬品等の適正な取扱いを推進する。 ・献血者数は全体的に減少傾向であるので、将来の献血者数の確保のためにも、10～30代の若年層への啓発を重点的に行う。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<input checked="" type="checkbox"/> 薬剤師復職・就業支援事業 【薬学生、U・Iターン希望者、県外在住未就業薬剤師をターゲットにした就職・復職説明会の開催】 Web方式による復職・就職説明会を実施 【復職に向けた座学研修(2回)・実習(病院・薬局)の開催】 病院・薬局等での勤務経験がある未就業薬剤師(特に女性薬剤師)の復職に必要な知識・技能習得のための研修を実施 【未就業・復職間もない薬剤師向けの受講しやすい研修機会の確保】 自宅で都合の良い時間に学習ができるよう、座学研修講義をWeb配信(e-ラーニングシステム)とし、受講希望者の利便性を図るとともに、復職に必要な最新の情報を提供
	<input checked="" type="checkbox"/> 若年層への献血啓発事業 中学生・高校生からの献血推進ポスター募集 プロスポーツチームとのタイアップによる観客への啓発等 <input checked="" type="checkbox"/> 若い世代への薬物乱用防止意識啓発事業 高校生が薬物依存経験者の体験談を直接聞き、更に共に話し合う機会を設けることにより、若い世代に薬物乱用防止意識の高揚を図る(県内高校20校)
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】 薬剤師・復職就業支援事業について、研修や説明会のWeb配信により、受講者等の利便性を図る 【学びの県づくり】 若い世代への薬物乱用防止啓発のため、高等学校で薬物乱用防止教室を実施

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	薬事監視実施率	%	40.5	↓	29.0	↑	30	30
2	献血目標達成率	%	101.7	↑	102.4	↓	100	100
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越			
	当初予算	211,660	65,779	要求 185,923 予算案 182,760
	補正予算	-12,378		
	合計(A)	199,282	65,779	要求 185,923 予算案 182,760
	うち一般財源	168,168	40,459	要求 158,287 予算案 155,124
	決算額(B)	172,120		
職員数(人)	15.5	15.5	15.5	

設定理由	1.薬局、医薬品等製造業などの薬事関係許可施設に対する立入検査実施率を成果指標に設定 2.長野県献血推進計画において定める献血者数に対する達成率を成果指標に設定
目標値	1.約3年に1回施設の立入検査を実施することを目標とする 2.必要とする血液を確保するため、計画献血者数に対する達成率を目標値とする

予算要求からの主な変更点	菅平薬草栽培試験地管理事業:事業の実施方法を見直し、倉庫建替事業費を減額
--------------	--------------------------------------

事業番号	05 13 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品等の安全確保・適正使用の推進			部局	健康福祉部	課・室	薬事管理課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	医薬品等監視指導事業	15,464 千円	18,454 千円	要求 21,730 予算案 21,178 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	許認可事務及び監視指導	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、薬事関係許認可事務(GMP等実施状況調査を含む)及び監視指導(立入検査及び収去試験)を実施 ・国のPIC/S加盟に伴い必須となったGMP調査体制を整備するため、GMPリーダー調査員の継続的養成等を実施 	
2	技術研修会	直接	医薬品等製造販売業者・製造業者・販売業者等の資質向上を図るため、研修会を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	医薬品等安全対策事業	203 千円	516 千円	要求 203 予算案 203 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	医薬品類似商品安全対策	直接	医薬品等類似商品(いわゆる健康食品等)による健康被害を未然に防止するため、当該商品の試買(14品目)及び成分分析を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	医薬品適正使用・環境整備事業	6,902 千円	3,440 千円	要求 3,004 予算案 3,004 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	ジェネリック医薬品使用促進事業	直接	後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進のため、県民への情報提供を実施	
2	医薬品有効性確保・副作用対策事業	直接	医薬品等業務上取扱者への指導及び消費者への啓発等のため、関係書籍の購入を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	医薬品取扱費	173,379 千円	27,422 千円	要求 142,257 予算案 142,231 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	国有ワクチン類の備蓄・供給	直接	国有ワクチン等の特殊なワクチン及び緊急治療用血清類を迅速に供給するため、これらワクチン等の備蓄及び供給体制の確保を実施	
2	抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	直接	新型インフルエンザ等の発生とまん延に備え、健康被害及び経済への影響を最小限にとどめるため、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄及び供給体制の確保を実施	

事業番号	05 13 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	医薬品等の安全確保・適正使用の推進		部局	健康福祉部	課・室	薬事管理課	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
5	災害用医薬品等対策費	889 千円	889 千円	要求 予算案	889 889 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	医薬品及び衛生材料の確保	補助金 直接	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に必要となる医薬品及び衛生材料を確保するため、備蓄に対する補助を実施 ・薬事管理課及び保健福祉事務所において、事故発生時の応急処置をするための医薬品を配備 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
6	献血普及啓発事業	5,034 千円	4,959 千円	要求 予算案	4,959 4,959 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	啓発及び体験機会の提供	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く啓発を行うためにラジオによる啓発を実施 ・気軽に体験できるように献血場所を提供 ・若年層対象にポスター募集やプロスポーツチームとタイアップした啓発 ・関係団体等と連携(献血推進協議会開催、献血推進員(40人)による啓発) 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
7	菅平薬草栽培試験地管理事業	2,633 千円	3,376 千円	要求 予算案	6,108 3,523 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	菅平薬草栽培試験地管理事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・希少優良種の保存・選抜のため、ダイオウの継承栽培を実施 ・試験地等で栽培した薬草の成分評価のため、環境保全研究所で試験検査を実施 ・来場者が快適に薬草に親しむ環境づくりのため、見本園、自然園及び研修棟等施設の整備・修繕を実施 ・県民への生薬の普及啓発のため、観察会等により試験地を活用 ・財源確保のため、ネーミングライツパートナーを確保 ・日常的な試験地整備及び来訪者への対応が必要なため管理を委託 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
8	薬物乱用防止啓発事業	2,695 千円	2,645 千円	要求 予算案	2,642 2,642 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	長野県薬物乱用対策推進協議会の運営	直接	長野県の薬物乱用意識の醸成のため、加盟団体を通じた啓発活動及び「ダム。ゼッタイ。」普及運動の実施		
2	薬物乱用防止指導員の活動	直接	地域での薬物乱用防止啓発推進のため、薬物乱用防止指導員を設置		
3	薬物乱用防止意識啓発	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代への薬物乱用防止啓発のため、FM長野のラジオスポットを活用して集中的な啓発活動を実施 ・大学、専修学校、各種学校の学生指導担当者を対象に研修会を実施 ・若い世代への薬物乱用防止啓発のため、高等学校で薬物乱用防止教室を実施 		

事業名	医薬品等の安全確保・適正使用の推進	部局	健康福祉部	課・室	薬事管理課
-----	-------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
9	毒物劇物安全対策費	1,653 千円	1,410 千円	要求 1,597 予算案 1,597 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	監視指導	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・保健衛生上の危害防止のため、毒物及び劇物取締法に基づき毒物劇物業者等の登録・許可等の電算処理を実施 ・毒物劇物業者等における毒物劇物の取扱い等の適正化のため、立入検査を実施 ・毒物劇物に関する適正な取扱いや保管管理の徹底を図るため、危害防止運動を実施 ・毒物劇物に関する安全意識の高揚を図り、保健衛生上の危害防止のため、毒物劇物事故対策研修会を実施 	
2	空気呼吸器保守点検	直接	毒物劇物による事故等の有事に備えるため、保健所に主に配備した空気呼吸器の保守点検・空気の充填及び法令の規定による耐圧試験を実施	
3	毒物劇物事故処理剤備蓄補助事業	補助金	毒物劇物の事故発生に伴う危害防止ため、毒物劇物事故処理剤備蓄に対する補助を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
10	地域医療介護総合確保基金事業(医療分野)	2,808 千円	2,668 千円	要求 2,534 予算案 2,534 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	薬剤師を活用した在宅医療研修会	補助金	在宅医療に対応できる薬剤師の資質向上を図るため、薬剤師に対する研修事業を実施	
2	薬剤師復職・就業支援事業	補助金	病院・薬局等における薬剤師の適正な配置を確保するため、潜在薬剤師等の復職・就業支援事業を実施	